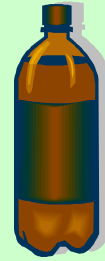
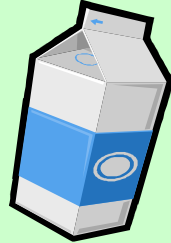


## 清涼飲料製造業 -ボトリング製造-

## 事例業種

事業内容 : 清涼飲料製造  
製品 : 自社清涼飲料、ブランドオーナーのOEM



## 問題/課題

お客様からの納期や量が頻繁に変更されるため、現場の変動が大きい。

OEM製品に対して、お客様の需要情報が製造直近に変更があり、現場への影響、負荷が大きい。

占有資源の利用状況や作業間の関連が見えない。

型替や洗浄、CIP、移香など生産する上で考慮しなければならない情報が見えにくい。

管理部門と営業部門や製造現場との間で正しい情報共有ができていない。

帳票ベースでの情報共有であるため、最新情報による共有がむずかしい。

## 解決策

現場へ素早く計画情報を伝達する仕組みの提供

生産計画システムと情報連携を行い、計画に変動が発生した情報をリアルタイムに現場へ開示する。

製造現場の制約条件を考慮した計画情報の開示

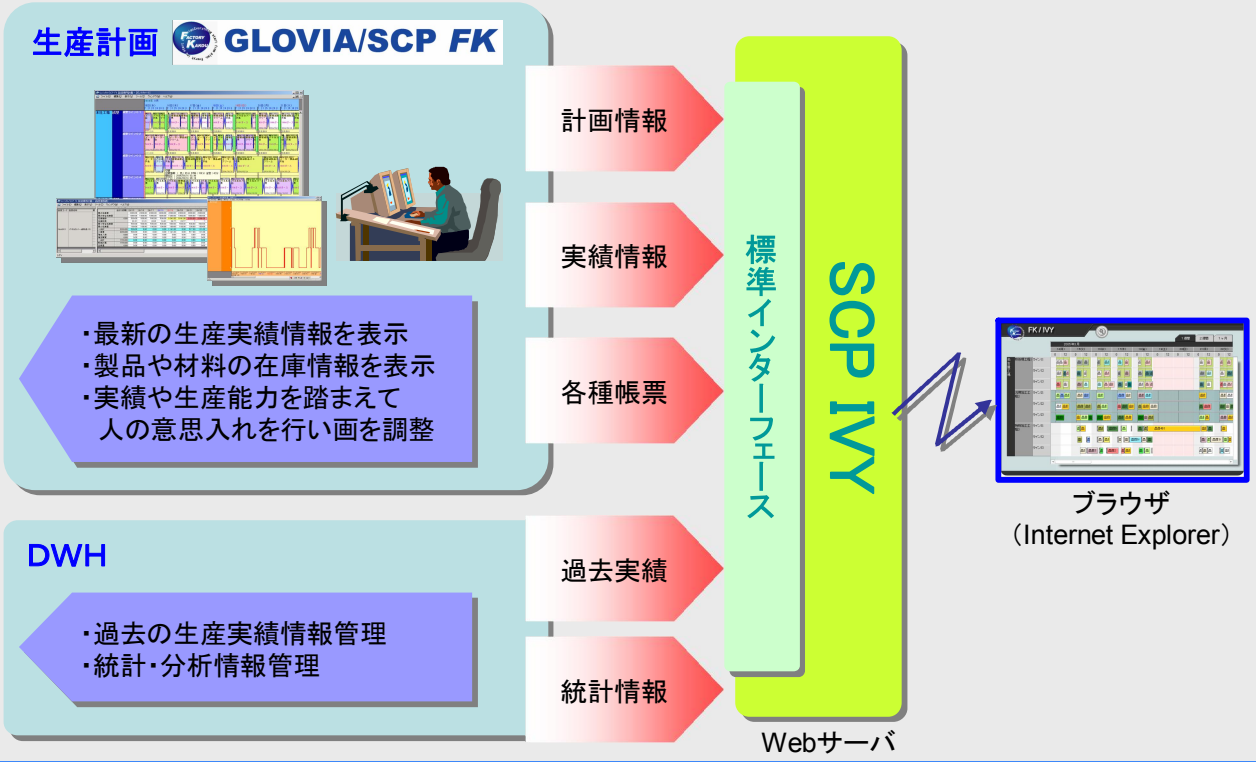
現場で考慮しなければならない制約情報をブラウザを通して開示する。

製造情報のポータルサイト構築

既存の各種情報や帳票を集約し、情報発信の窓口機能を提供する。

## 導入イメージ

### 生産計画を中心とした製造情報のポータルサイト構築



## 導入効果

リアルタイムな情報更新により、市場変動に迅速に対応できる仕組みを導入



ペーパーレス化推進により帳票50%削減

納期回答の時間短縮 (即時納期回答)

『見える化』による現場意識改革

その他の製造物、業種では以下のような事例があります



ビール製造業



ポトリング業務



電気機械製造



自動車部品



工作機械製造